

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 6 月 6 日(2023.6.6)

【公開番号】 特開 2023-41819(P2023-41819A)
【公開日】 令和 5 年 3 月 24 日(2023.3.24)
【年通号数】 公開公報(特許)2023-055
【出願番号】 特願 2023-13701(P2023-13701)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 5 月 29 日(2023.5.29)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主遊技部と、
遊技の進行に合わせて演出を表示する演出表示部と、
情報を出力可能な情報出力部と、
演出表示部への演出表示と情報出力部への情報出力を制御する副遊技部と
を備え、
主遊技部は、
始動口への入球に基づき乱数を取得する乱数取得手段と、
取得した乱数に基づく当否判定結果に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報の停止識別情報を停止表示するよう制御する識別情報表示制御手段と
を有し、
副遊技部は、
演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段
を有し、
予告演出として、複数種類の特定予告と、少なくとも遊技機の製品タイトルに関する表示内容を表示するタイトル予告と、前記特定予告及び前記タイトル予告とは異なる所定の予告演出とを有し、
前記タイトル予告が表示されている状況において、演出表示部での前記所定の予告演出に対応する演出は遊技者に認識不可能となる一方、情報出力部での前記所定の予告演出に対応する情報は遊技者に認識可能となるよう構成され、
前記所定の予告演出は、所定条件を満たすと実行頻度を変更可能に構成され、
前記タイトル予告は、前記所定条件を満たしても実行頻度を変更されないように構成される

30

40

ことを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0005

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、
遊技球が入球可能な始動口（例えば、第1主遊技始動口A10）と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部（例えば、第1主遊技図柄表示部A21g）と、
遊技の進行を制御する主遊技部（例えば、主制御基板M）と、
遊技の進行に合わせて演出を表示する演出表示部（例えば、演出表示装置SG）と、
情報を出力可能な情報出力部（例えば、スピーカーD24、遊技効果ランプD26）と

10

、
演出表示部への演出表示と情報出力部への情報出力を制御する副遊技部（例えば、副制御基板S）と

を備え、

主遊技部は、

始動口への入球に基づき乱数を取得する乱数取得手段と、

取得した乱数に基づく当否判定結果に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報の停止識別情報を停止表示するよう制御する識別情報表示制御手段とを有し、

副遊技部は、

演出表示部にて表示する演出表示内容を制御する演出表示内容制御手段

20

を有し、

予告演出として、複数種類の特定予告と、少なくとも遊技機の製品タイトルに関する表示内容を表示するタイトル予告と、前記特定予告及び前記タイトル予告とは異なる所定の予告演出とを有し、

前記タイトル予告が表示されている状況において、演出表示部での前記所定の予告演出に対応する演出は遊技者に認識不可能となる一方、情報出力部での前記所定の予告演出に対応する情報は遊技者に認識可能となるよう構成され、

前記所定の予告演出は、所定条件を満たすと実行頻度を変更可能に構成され、

前記タイトル予告は、前記所定条件を満たしても実行頻度を変更されないように構成される

30

ことを特徴とするぱちんこ遊技機である。

40

50